



プレスリリース
報道関係者各位



2018年3月2日
CYBERDYNE 株式会社
Brooks Rehabilitation

**米国に「CYBERDYNE & BROOKS, Inc.」を設立、米国事業がスタート
～ 米国初の「サイバニクス治療センター」を拠点に、医療用HAL®の営業を全米で展開 ～**

CYBERDYNE 株式会社（茨城県つくば市、以下「CYBERDYNE」）と、全米有数のリハビリテーション医療グループである Brooks Rehabilitation（米国フロリダ州ジャクソンビル、以下「Brooks」）は、米国におけるHAL®医療用下肢タイプ（以下、医療用HAL®）の事業推進を目的とした合弁会社 CYBERDYNE & BROOKS, Inc.（Brooks President&COO のスピーゲル氏が President を兼務、以下「C&B 社」）を設立したことをお知らせいたします。CYBERDYNE と Brooks は C&B 社へそれぞれ 66.7%と 33.3%を出資します。新合弁会社 C&B 社は、フロリダ州ジャクソンビルに「サイバニクス治療センター（Brooks Cybernic Treatment Center）」を3月2日（米国時間）にオープンするとともに、この「サイバニクス治療センター」を拠点に医療用HAL®の米国全域への営業展開を開始します。

Brooks は、45 年以上の歴史がある全米最大級の入院リハビリテーション病院や、32 の外来クリニック、脳卒中・脊髄損傷等のリハビリテーションのための臨床研究センターなど、年間4万5千人以上の患者を扱う全米有数のリハビリテーション医療グループです。

新合弁会社 C&B 社は、フロリダ州を中心に「サイバニクス治療センター」を展開し、医療用HAL®を活用した治療サービスを提供してまいります。また、C&B 社は、「サイバニクス治療センター」において臨床データ及び民間保険適用事例等を蓄積し、Brooks の医師や理学療法士などの医療専門職人材と、Brooks が持つ米国医療界における人的・組織的ネットワークを活用することにより、米国全域の医療機関に対する医療用HAL®の導入を推進してまいります。

CYBERDYNE 及び Brooks は、本合弁事業において、サイバニクス技術を駆使した医療用HAL®による革新的な治療を全米に普及させることにより、患者様自身の機能改善による Quality of Life（生活の質）の向上や、患者様の自立度向上による介護負担の低減及び社会コストの削減などを実現し、社会課題の解決と新産業の創成を同時展開する好循環イノベーションを牽引してまいります。

＜医療用HAL[®]について＞

CYBERDYNE は、2017 年 12 月 17 日（米国時間）に、FDA（米国食品医薬品局）より、医療用HAL[®]の医療機器としての市販承認（対象疾患：脊髄損傷）を取得しました。今回のFDA 承認では、使用目的が医療用HAL[®]による治療を行なった後の患者自身の歩行機能の改善にあること、医学的治療効果として、医療用HAL[®]による治療後、医療用HAL[®]を装着しない状態での歩行機能の評価項目において「統計的に有意」かつ「臨床的意義のある」改善が認められていること等、医療用HAL[®]の特徴が明確に反映された承認内容となっています。

脳卒中への適用拡大を目指した取り組みとしては、現在、医療用HAL[®]（単脚モデル）の医師主導治験が日本において進行しています。

＜サイバニクスについて＞

筑波大学山海嘉之教授（CYBERDYNE 代表取締役社長）が人支援を目的として創成した、人・ロボット・情報系が融合複合した新しい学術領域。サイバニクス技術は、人とロボット系と情報系を機能的に繋ぎ、物理的・情動的・生理的インタラクションを実現する革新技术です。この技術は医療用HAL[®]にも活用されており、患者とHAL[®]の間にインタラクションを構成し、患者自身の機能改善を促進します。



Brooks Rehabilitation 施設外観



Brooks Cybernic Treatment Center （3月2日オープン）

<Brooks Rehabilitation について>

Brooks Rehabilitation は 45 年以上、米国南東部において活動しており、フロリダ州ジャクソンビルを拠点とする非営利団体として、米国最大級の入院リハビリテーション病院（160 床）や、地域最大級の訪問介護サービス、32 の外来クリニック、2 つの高度看護施設などを運営しています。また、Brooks Rehabilitation はリハビリテーションに関する研究を推進するべく、脳卒中、脳疾患、脊髄損傷などを専門とする臨床研究センターを運営しています。さらに、Brooks Rehabilitation は、低額または無償でクラブハウス、失語症センター、アダプテッド・スポーツやレクリエーションなどのコミュニティプログラムを提供しており、身体的障害と共に生きる人の Quality of Life (生活の質)の向上に貢献しています。詳細については、<http://www.brooksrehab.org/>をご参照ください。

<CYBERDYNE 株式会社について>

CYBERDYNE 株式会社は、2004 年に筑波大学発ベンチャーとして設立されて以来、サイバニクス技術を活用した革新的サイバニクスシステム（サイバニクスデバイス、サイバニクスインタフェースなど）により、社会が直面する様々な課題を解決することを目指し、研究開発から社会実装に至るまで一貫して推進しています。医療、福祉、生活（職場環境を含む）分野での事業推進を行い、主力製品のロボットスーツ HAL®は、医療・福祉の分野のみならず、介護や重作業分野等にも幅広く展開されています。また、人工知能・環境認知機能を搭載した清掃ロボット・搬送ロボット、腰部負荷を低減する HAL 腰タイプ、小型の単関節 HAL、動脈硬化度・不整脈計測用バイタルセンサー、発話や身体動作が著しく困難な方の意思伝達や機器操作を可能にする Cyin™など、次々と新製品開発を進めています。詳細については、<https://www.cyberdyne.jp/> をご参照ください。

お問い合わせ先

CYBERDYNE 株式会社

広報・IR 担当 TEL：029-869-9981